

市町村合併とは どんなこと

市町村合併とは、市や町や村がまとまって新しい市ができたり、小さな町や村が大きな市や町と一緒にになったりすることをいいます。

合併することによって、より大きな市町村となり、広い範囲でまちづくりを考えていくことで、より良い住民サービスを提供していこうとするものです。



日常生活の範囲に市町の区域が近づくので、住民サービスの向上が期待できます。

比較的近くにあるのに、これまで使えなかったり、利用に制限があったりした、他の市町のスポーツ施設や福祉施設などが、同じ市町になることで同じ条件で使えるようになり活動の場が広がります。

いくつかの市町の役場が一つになるので、効率的な運営が可能になります。

各市町の職員等の総数が減るため、人件費などのお金を減らすことができます。また、各市町で別々に行っていた仕事をまとめることができたり、同じ施設を別々につくる必要がなくなるので、お金を節約することができます。

市町の規模が大きくなるので、難しい課題にも対応できます。

ダイオキシン対策や介護保険、観光地対策など、小さな規模の市町村では対応が難しい課題に対しても、効果的な対応ができるようになります。

合併したら どうなるの



合併クイズ2

市の花は？

- ①バラ ②コスモス ③アジサイ

合併クイズ3

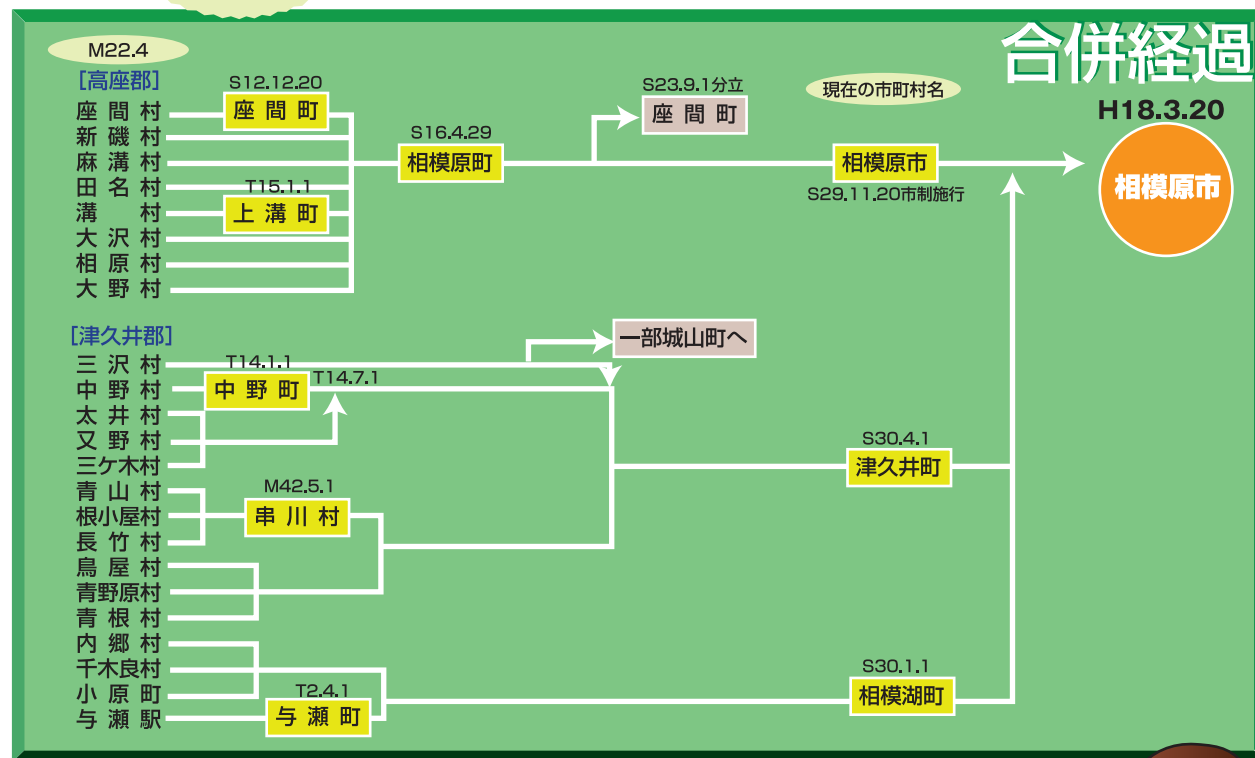
市の木は？

- ①もみじ ②けやき ③くろまつ



合併の歴史について 見てみましょう

現在の相模原市、津久井町、相模湖町も合併によりできたまちです。明治22年の市制町村制施行に伴う「明治の大合併」に始まり、昭和28年から昭和30年代前半に行われた「昭和の大合併」を経て、新しい「相模原市」になるまでの移り変わりは次のとおりです。



市町村合併は前から 行われていたの

明治の時代には町村数が約5分の1に、昭和の時代には市町村数が約3分の1になる合併が全国的に行われました。いま進んでいる「平成の大合併」によって、平成11年3月31日に3,232あった全国の市町村数は1,411減り、平成18年3月31日には、1,821になる見込みです。



合併クイズ4

相模湖町の中を走っている鉄道の名前は？

- ①横浜線 ②東海道新幹線 ③中央本線

合併クイズ5

津久井町にある宮ヶ瀬ダムの高さは？

- ①156メートル ②75メートル ③312メートル

合併Q&A

Q いつ合併し、新しい市になるの。

A 平成18年3月20日です。「相模原市」と「津久井町」と「相模湖町」が合併します。

現在のすがた 平成18年3月20日から



Q 新しい市の名前や住所はどうなるの。

A 「相模原市」になります。住所は、津久井町と相模湖町は「津久井郡」の部分が「相模原市」に、「まち」と読んでいた部分が「ちょう」という読み方に変わります。相模原市に住んでいる人は現在と住所は変わりません。

相模原市に住んでいる人	現在と住所は変わりません。
津久井町に住んでいる人	(現在) 津久井郡津久井町中野〇〇番地 (合併後) 相模原市津久井町中野〇〇番地
相模湖町に住んでいる人	(現在) 津久井郡相模湖町与瀬〇〇番地 (合併後) 相模原市相模湖町与瀬〇〇番地

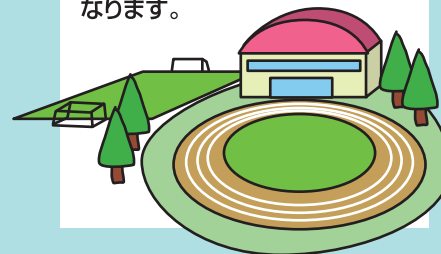
Q 中学校の学区や学校の名前は
どうなるの。

A 学区はいままでと変わりません。現在の津久井町と相模湖町の学校名は、「相模原市立〇〇中学校」になります。



Q 新しい市になったらどんな良い
ことがあるの。

A 住民の暮らしがもっと便利になります。例えば、今まで使えなかった市(町)の公共施設や住民サービスも利用できるようになります。



Q 町で楽しいお祭りなどがあった
けどなくなってしまうの。

A 町で行われるお祭りなどは、なくさないようにしていきます。

